

学校教育目標

『聴き合い 学び合い 支え合い』
笑顔があふれ、夢を育み合う子どもを育てる

めざす子供像

- 夢中で学び合う子ども
- 【勤労（勤しむ子）】
- 自他を大切にし、思いやりのある子ども
- 【明朗（明るい子）】
- あきらめずに挑戦する粘り強さをもつ子ども
- 【健康（健やかな子）】

めざす学校像

- 子どもが安心して、安全に過ごせる学校
- 一人一人が大切にされ、一人一人の笑顔が輝く学校
- 子どもが互いの思いや考えを聴き合い、夢中で学び合う学校
- 地域と共に歩み、地域と連携・協働する学校

めざす教職員像

- 子どもの思いや願いを受け止め、一人一人の努力や伸びを大切にできる職員
- 保護者や地域の思いや願いを大切に、連携して取り組むことができる職員
- 同僚性を高め、相互に聴き合い、学び合い、支え合う職員
- 常に子どもと共にあり、「学び続ける」（変わり続ける）職員

『学びの共同体』を中核に、「対話」による言葉の陶冶を通して、「確かな学力」を育成し、「自尊感情」と「共存の感情」を醸成することで、他者と協働しながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を構築しようとする人間を育てる。

確かな学力・対話

- ★「対話」による「聴き合う授業」の推進
- ・「なぜ・やってみたい」という探究意欲が高まる課題設定の工夫
- ・コの字型やペア・グループによる対話を中核とした授業の展開
- ・教師がファシリテーターとしての役割に徹する授業の展開

自尊感情

- ★豊かな心と健やかな体の育成
- ・挑戦する機会の充実
- ・貢献することが実感できる機会の充実
- ・外遊びの工夫と奨励
- ・自己管理能力の育成
- ・正しい知識と感謝の心を高める食育指導
- ・危機回避能力の育成

共存の感情

- ★人権教育・特別支援教育の充実
- ・他者の立場に立って考える力の育成
- ・互いの個性とその子なりの伸びを大切に合える仲間づくり
- ・決め付けのない豊かな見方考え方の醸成
- ・全ての子どもにとって居心地のよい環境

学びの共同体

- ★誰一人取り残さない教育の推進
- ・困ったときに「支援要請」ができる共同体感覚の育成
- ・異年齢交流の充実
- ・「チーム出水」として、保護者、地域と協働する学校づくり
- ・保護者、地域への積極的な情報発信
- ・関係諸機関との連携

《知》校内研修の充実

《徳》道徳科・特別活動の充実

《体》健康への意識の向上

《美しく安全な学校環境》

・緑化活動の推進

・校内施設・設備の整備

すべての教育活動において心理的安全性を基盤として